

ミスキャンパスが、言われてみたい「プロポーズの言葉」は！？
第6回恋人の聖地
「全国プロポーズの言葉コンテスト2012」に
ミスキャンパス賞の設置が決定！

弊社グループでは、現在の閉塞感漂う日本や地域の活性化に向けて、将来世代である大学生が果たす重要な役割であり、また、各大学で選出されたミスキャンパス（註1）は、その若き大学生の力を象徴する存在であり、積極的に地域や日本の素晴らしさを国内外に発信していける存在だと考え、想いを同じくする学生とともに、様々な活動に取り組んでまいりました。（註2）

この度、地域社会への少子化対策での貢献として、日本ミスキャンパス委員会（<http://www.misscampus.jp>）との連携により、第6回恋人の聖地「全国プロポーズの言葉コンテスト2012」内に、【ミスキャンパス賞】（註3）を設置させて頂くこととなりました。

『プロポーズの言葉コンテスト』（註4）は、「少子化対策への貢献」を目的に、NPO法人地域活性化支援センター殿の主催で、毎年6月第1日曜日の『プロポーズの日』（今年は6月3日）にちなんで開催されているもので、今回は1,121件の「プロポーズの言葉」とエピソードが寄せられました。

例年行われる審査員（本年は、桂由美様、假屋崎省吾様、島田晴雄様、安めぐみ様）による各賞の審査に加え、本年は、将来世代の代表として、全国20大学のミスキャンパスが、言われてみたい「プロポーズの言葉」を、「ミスキャンパス賞」として選出・発表を行うとともに、当日も代表者がコンテスト運営を盛り上げることで、若者層の少子化問題への意識高揚に貢献したいと考えております。


■（註1）ミスキャンパスの位置づけ

閉塞感漂う日本社会や地域の活性化への活動こそ、将来世代である大学生が果たす重要な役割であり、各大学で選出されたミスキャンパスは、日本の将来世代を象徴する存在であると言えます。

ミスキャンパス＝大学の知性、学生の情熱や夢を象徴する存在であり、大学及び学生間への影響力、ポジティブなエネルギーを社会貢献活動に向けられるべきであるとの、弊社グループの想いと大学生の想いが共鳴して、ミスキャンパスが、地域の親善大使として地域活性化への貢献を目指しております。


■（註2）弊社の取り組みと参加経緯

弊社グループは、創業以来、＜若者と一緒に日本を元気にする＞をテーマに、約20年にわたり、一貫して大学生を中心としたヤング層向けのマーケティング・ブランディング事業を中心に、JCF学生映画祭など学生の夢の実現を支援する事業や、大学生メディア

「CampusNavi」(<http://www.campusnavi.com/>)  を通じて、学生起業家、学生クリエイターなど様々な夢を持つ学生を応援することで、日本社会への貢献を目指して事業を行って参りました。

一方で、現在、日本国内では、学生層において、携帯やゲームなどに傾倒し、＜巣ごもり現象＞が起り、外に出ない、活発でない、学生の増加が大きな問題（コミュニケーションができず一人で悩み、ひきこもりや自殺者の増加等の社会問題や、産業への悪影響を及ぼすという経済問題など）となっています。


弊社グループでは、日本の誇るべき冬のスポーツ観光資源である、スキーの楽しさを若者にも訴求することで、若者層の活発化と、地域産業の活性化を図るべく、2009年より、

ミスキャンパスをPR大使に起用した「スキー好きっ」  プロジェクトを、長野県などと共同で展開して参りました。

また、現在の国際情勢下において、ヨーロッパにおけるEUと同様に、アジア文化圏もまさに、その文化グループ国際競争力獲得のために、ASEAN諸国、日本、中国、韓国の協力体制を枠組みとして政治・経済等多方面での統一性が求められるようになりましたが、弊社グループでは、アジアの平和と発展への貢献を目指す「OneAsia」の理念の下、CampusNaviのアジア展開により、アジアをつなぐ、学生間のコミュニケーション推進、ネットワーク

構築を目指す「OneAsiaProject」  を2010年より展開して参りました。

2011年には、東日本大震災以降、安全性を疑問視され、失速した日本の観光産業に元気を取り戻すことを実現すべく、観光庁殿の後援のもと、全国のミスキャンパスを学生の象徴として親善大使に起用し、アジアのミスキャンパス（中国、インドネシア、ベトナム、

シンガポール）を日本に招いての「第1回ミスキャンパスサミット」  (<http://www.misscampus.net/summit2011/>) を開催いたしました。

この度、大学の知性、学生の情熱や夢を象徴する存在であるミスキャンパスの、学生間への影響力、ポジティブなエネルギーにより、少子化対策等の地域活性化への貢献を目指して、第6回恋人の聖地「全国プロポーズの言葉コンテスト2012」内に、【ミスキャンパス賞】を設置させて頂くこととなりました。

■（註3）参加ミスキャンパス

「ミス関西大学2011」山崎千裕（関西大学 文学部4年）



「準ミス関西大学 2011」 谷口 慧枝 (関西大学 経済学部 4年)



「ミス関西学院大学 2011」 永島 優美 (関西学院大学 社会学部 3年)



「準ミス関西学院 2011」 馬田 さゆり (関西学院大学 経済学部 4年)



「ミス同志社大学 2011」 宇垣美里 (同志社大学 政策学部 3年)



「ミス立命館大学 2011」 林 暁美 (立命館大学 国際関係学部 4年)



「ミス甲南大学 2011」 西塚 麻美 (甲南大学 文学部 3年)



「ミス東洋大学 2011」 大庭 みゆき (東洋大学 建築学科 4年)



「ミス名城大学 2011」 浅井 潮 (名城大学 農学部 3年)



「ミス東京大学 2011」 諸国 沙代子 (東京大学 教養学部理科二類 2年)



「準ミス東京大学 2011」 大石 彩佳 (東京大学 教養学部文科一類 3年)



「ミス國學院大学 2011」 横地 尚子 (國學院大学 法学部 4年)



■ (註4) 第6回恋人の聖地「全国プロポーズの言葉コンテスト2012」

授賞発表と表彰式開催概要

- ◆日時 5月31日(木) 13:00~14:00
- ◆会場 日比谷 松本楼 (東京都千代田区日比谷公園)
- ◆プログラム
 - ①「恋人の聖地」銘板授与式:
(兵庫県/竹田城跡) 朝来市商工会会長、(沖縄県/恋島乙羽岳森林公園展望台) 今帰仁村観光協会会長、(長野県/霧ヶ峰八島ヶ原湿原) 下諏訪町出合い・婚活プロジェクト委員長 (石川県/輪島せつぷんトンネル) 輪島市交流政策部観光課、(京都府/セントラーレホテル京丹後「風のチャペル」) (愛知県/名古屋ヘリコプター遊覧飛行)
 - 選定委員/桂由美(デザイナー)、假屋崎省吾(華道家)島田晴雄(千葉商科大学学長)
 - ②「第6回全国プロポーズの言葉コンテスト2012」最優秀賞と優秀賞の発表・表彰式
 - 審査員/桂由美、假屋崎省吾、島田晴雄、安めぐみ、ミスキャンパス他
 - ③質疑応答、受賞者・審査員のフォトセッション・インタビューなど
- ◆主催 NPO 法人地域活性化支援センター
- ◆後援 観光庁
- ◆協力 日本ミスキャンパス委員会 (<http://www.misscampus.jp>)

【「恋人の聖地」とは】

NPO 法人地域活性化支援センターは「少子化対策と地域の活性化への貢献」プロジェクトの一環として、2006年4月より、プロポーズにふさわしいロマンティックなスポットを「恋人の聖地」として選定。現在、全国に111ヵ所選定。(観光庁後援)。詳しくは「恋人の聖地」で検索 <http://www.seichi.net> をご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ先

GMHoldings 株式会社

東京都新宿区西新宿 7-20-1 住友不動産西新宿ビル 15F

TEL : 03(5775)0666(代) FAX : 03(5775)0672

URL: <http://www.gmholdings.jp>

mail: info@gmholdings.jp 担当 : IR 担当